

## 【重要必読】

原則、募集要項の冊子体を取り寄せの上、冊子にある様式にて出願すること。

無断で冊子以外の様式（PDF にある様式をプリントアウトするなど）で出願した場合は、受理しない。

ただし、推薦書については、推薦者が海外在住で、推薦者に推薦書様式を紙媒体で海外輸送するのに時間を要する場合に限り、学務課に問合せすることなく以下の手順で推薦書を準備して構わない。

- ① 志願者が海外の推薦者に推薦書様式の PDF データをメール等で送信
- ② 推薦者で推薦書様式をプリントアウト
- ③ 推薦者で推薦書を作成後、推薦書本紙を海外輸送して志願者に送付する

その他、不明な点は学務課に問い合わせること。

令和9年度

学 生 募 集 要 項  
(学士編入学試験)

長崎大学医学部医学科

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号  
TEL 095-819-7010

令和8年6月

## 令和9年度学士編入学試験の主な変更点（概要）

### 1. 試験科目及び配点の変更

次のとおり第2次選抜の試験科目に「グループ面接」を追加し、その配点を「200点」とする。

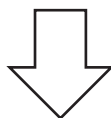
<令和8年度>

(1) 第1次選抜

生命科学系科目 600点 英語 50点

(2) 第2次選抜

小論文 200点 個人面接 200点 書類審査 200点



<令和9年度>

(1) 第1次選抜

生命科学系科目 600点 英語 50点

(2) 第2次選抜

小論文 200点 個人面接 200点 グループ面接 200点 書類審査 200点

以上

# 令和9年度長崎大学医学部医学科学士編入学（第2年次）

## 学生募集要項

### 1 教育理念・目標, アドミッション・ポリシー

#### (1) 教育理念・目標

医学部医学科は、ポンペの言葉「医師は自らの天職をよく承知していなければならぬ。ひとたびこの職務を選んだ以上、もはや医師は自分自身のものではなく、病める人のものである。もしそれを好まぬなら、他の職業を選ぶがよい。」を建学の基本理念とし、卒業生に以下の学修成果を身につけることを教育目標としています。

- ・豊かな人間性と高い倫理観を持ち、良好な人間関係を構築できる能力
- ・医学・医療の基本的知識と技能を有し、チームの一員として診療に参加できる能力
- ・医科学領域における課題探求・解決能力を有し、論理的思考ができる能力
- ・グローバルな視点を有し、地域社会および国際社会に貢献できる能力

#### (2) アドミッション・ポリシー

医学科では入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・入学後の学修に必要な基礎学力を有している。
  - 医学に関する専門的知識を修得するために必要な科学的素養を広く有する。
  - 専門的情報を収集・理解する上で必要な日本語および英語の読解力・表現力を有する。
- ・医学・医療分野の職業に生涯にわたり従事するというプロフェッショナリズムを認知して、強い目的意識と高い志を持つ。また、その実践のために必要な思考力、判断力を有する。
- ・生命の尊厳を重んじ、高い倫理観と豊かな人間性を持つ。
- ・チーム医療への貢献のために必要な協調性、コミュニケーション能力、リーダーシップと強い責任感を有する。
- ・広く生命科学分野への探求心を有し、さらに、社会的諸問題や国際問題などへのグローバルな問題意識を常に持つ。
- ・地域社会における問題点解決に取り組む積極性を有する。

### 2 募集人員

5人

### 3 出願要件

次の各号のいずれかに該当する者で、かつ、TOEFL iBT (Home Edition を含む。) 従来のスコアの場合は 42 点以上、バンドスコアの場合は 2.5 以上、TOEIC L&R/TOEIC S&W 1150 点以上、実用英語技能検定 (英検又は英検 S-CBT) CSE スコア 1950 点以上、ケンブリッジ英語

検定 140 点以上, IELTS 4.0 以上, GTEC(4 技能版) 960 点以上, TEAP 225 点以上, TEAP CBT420 点以上のいずれかのスコアを有する者

注 1) 外国語検定試験は, 令和 6 年 9 月以降に受験した試験かつ出願期間開始前までに発表された結果 (スコア) に限る。ただし, 実用英語技能検定 (英検) については, 二次試験を令和 6 年 9 月以降に受験した試験とする。

2) 外国語検定試験は, 公式スコア (TOEFL iBT (Home Edition を含む。)) は Test Date スコアに限る。) を対象とする。

3) TOEIC L&R/TOEIC S&W については, TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアで判定する。

4) TOEIC IP のスコアは認められません。公開テストを受験してください。

(1) 大学を卒業した者又は令和 9 年 3 月卒業見込みの者

ただし, 医学部医学科及び相当の学科の卒業者又は在学中の者は出願できない。

(2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者又は令和 9 年 3 月までに授与される見込みの者

(3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者又は令和 9 年 3 月修了見込みの者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者又は令和 9 年 3 月修了見込みの者

(5) 我が国において, 外国の大学の課程 (その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって, 文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和 9 年 3 月修了見込みの者

(6) 外国の大学その他の外国の学校 (その教育研究活動等の総合的な状況について, 当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。) において, 修業年限が 3 年以上である課程を修了すること (当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。) により, 学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和 9 年 3 月修了見込みの者

(7) 専修学校の専門課程 (修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。) 又は専攻科 (当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は令和 9 年 3 月修了見込みの者

※ 出願要件についての問合せは, 令和 8 年 7 月 3 日 (金) までに下記へ行うこと。期日以降の問い合わせには応じない。

なお、本学での出願要件有無の確認のため、問合せの際に、卒業証明書・成績証明書・履歴（学歴）書（様式任意）の提出を求めることがある。

問合せ・提出先 長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号

TEL 095-819-7010

E-mail [gakumukakari\\_med@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:gakumukakari_med@ml.nagasaki-u.ac.jp)

#### 4 検定料振込期間

令和8年7月8日（水）～令和8年7月17日（金）

注1）検定料を振込期間最終日に振込む場合、その後、当日17時までに出願書類一式を提出先まで持参することになるので特に注意すること。

#### 5 出願期間

令和8年7月10日（金）～令和8年7月17日（金）17時まで（必着）

#### 6 出願手続

##### （1）出願方法

出願書類等は、持参又は郵送のうえ、出願期間内に提出すること。

① 持参する場合、9時から17時まで受付ける（土日祝日を除く）

② 郵送する場合、本学所定の出願用封筒を用い、必ず**簡易書留速達**とし、**出願期間内に必着**するように郵送すること。


##### （2）提出先

長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号

##### （3）出願に必要な書類等

出 願 書 類 等	摘 要
外国語検定試験の結果（スコア）	出願要件を満たす外国語検定試験の結果（スコア）がわかる原本又は写しを提出すること。なお、写しの場合は、必ず原本を保管し、合格者は入学手続きの際に原本を提出すること。 TOEFL iBT は、Test Taker Score Report での提出を認める。 提出できる外国語検定試験のスコアは一つとする。
編入学試験志願票 履歴書	本学部所定の手紙に、必要事項を記入すること。 なお、記載漏れ、虚偽記載が判明した場合、合格を取り消す。
写真票 受験票	本学部所定の手紙に、必要事項を記入すること。 なお、写真（4cm×3cm、出願前3ヵ月以内に撮影した上半身・無帽正面向き）を写真票及び受験票の所定欄に貼付すること。

<p>検定料</p>	<p>30,000円</p> <p>①振込期間：前記の④検定料振込期間を参照</p> <p>②振込方法 E-支払いサイト (<a href="https://e-shiharai.net/">https://e-shiharai.net/</a>) にアクセスのうえ、下記のいずれかの方法で振り込むこと。 &lt;E-支払いサイトのQRコード&gt;</p>  <p>1) コンビニエンスストア支払 2) ペイジー（金融機関ATM決済） 3) ペイジー（ネットバンク決済）、ネットバンキング 4) クレジットカード支払</p> <p>※振込時に別途必要な振込手数料は、振込者の負担となる。（支払い方法により振込手数料は異なるため、申込画面にて確認すること。） ※E-支払いサイトにおける手順等に関する質問は、同サービス「利用ガイド」や「よくある質問」を確認し、不明な点があればE-サービスサポートセンターへ問い合わせること。 ※上記いずれの支払方法も利用できない場合は、財務部財務企画課資金管理班（電話：095-819-2060）まで問い合わせること。</p> <p>③出願に際しての留意事項 ア 検定料を振込済の「収納証明書」等を検定料納付証明書貼付票に貼り付けた後に記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい検定料納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼り付け済の「収納証明書」等を切り取って、新しい検定料納付証明書貼付票に貼り付けること。 イ 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「収納証明書」等を検定料納付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しない。</p> <p>④既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により当該検定料相当額は返還する。返還にかかる手数料は、原則、志願者本人の負担とする。</p> <p>※ 問合せ先 長崎大学 財務部 財務企画課 資金管理担当 Tel 095-819-2060</p>
<p>検定料納付証明書 貼付票</p>	<p>E-支払いサービスで選択した支払い毎に次の書類を貼り付けること。</p> <p>①コンビニエンスストア支払 支払い後、コンビニエンスストアで受領した「取扱明細書(取扱明細兼受領書)」の点線枠の「収納証明書」部分を切り取り、本票に貼り付けて提出。</p> <p>②ペイジー（金融機関ATM決済） 支払い後、出力される「ご利用明細票」を本票に貼り付けて提出。</p> <p>③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング ④クレジットカード支払 ③④の場合、支払い後、E-支払いサイトにアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、「照会結果」を印刷し本票に貼り付けて提出。</p>
<p>推薦書</p>	<p>①本学部所定の用紙に必要事項を記入すること。 ②推薦書を折り曲げて封筒に入れてもよいが、必ず厳封すること。</p>

推薦書	<p>③推薦者について</p> <p>履歴書に記載した所属機関において志願者を評価できる者からの推薦書を提出すること。なお、下記の要件を満たしていない場合、受理しない。</p> <p>ア 大学の在籍生の場合、指導教員（助教以上）。</p> <p>イ 在職中の場合、勤務先の課長相当職以上の者。（在職中の場合、出願することに対し、勤務先の了解を得ていること）</p> <p>ウ 大学に在籍せず、かつ無職である場合、直近に所属していた機関において志願者を評価できる者。なお、推薦者の職位は、ア及びイに同じとする。</p> <p>エ 勤務先又は直近に所属していた勤務先の職歴が1年未満で、その前が大学在籍である場合、指導教員（助教以上）でも可。</p> <p>オ エ同様に職歴が1年未満で、その前職がある場合、前職の課長相当職以上の者でも可。</p> <p>カ 現職が派遣職員の場合は派遣元ではなく、派遣先の課長相当職以上の者。</p> <p>キ 予備校生・塾生等の場合、予備校、塾等の教員の推薦書は不可。（ただし、予備校、塾等で就学していた期間も履歴書に記載すること。）</p> <p>ク 上記要件に該当しない特段の事情がある場合は、必ず出願開始の2週間前までに本学に問合せ、了解を得た上で推薦書を提出すること。      なお、本学での推薦者の要件適否の確認ため、問合せの際に、履歴（学歴）書（様式任意）の提出を求めることがある。</p> <p>問合せ・提出先 長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課      〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号      TEL 095-819-7010      E-mail gakumukakari_med@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
卒業・修了（見込）証明書、学位授与証明書（学位授与申請受理証明書）	<p>出身大学等の卒業（見込）証明書</p> <p>ただし、<b>③</b>出願要件（2）による出願者は、学位授与証明書又は授与申請中の者は、学位授与申請受理証明書を提出すること。</p> <p>更に、大学院修了（見込）者は、大学院の修了（見込）証明書書類が日本語以外の場合には日本語訳を添付して郵送すること。</p>
成績証明書	<p>大学の成績証明書（教養教育科目含む）で、出身大学（学部）長が作成したものを提出すること。</p> <p>ただし、<b>③</b>出願要件（2）による出願者の成績証明書については、学位申請時に提出した成績証明書を提出すること。</p> <p>更に、大学院修了（見込）者は、大学の成績証明書のほかに、大学院の成績証明書を提出すること。</p> <p>書類が日本語以外の場合には日本語訳を添付して郵送すること。</p>
志望理由書	<p>本学部所定の用紙により「自己の経歴をもとに本学科を志望した理由」を400字以内に<b>自筆で記述</b>すること。</p>
卒業後に目指す医師像	<p>本学部所定の用紙により「卒業後に目指す医師像」を800字以内に<b>自筆で記述</b>すること。</p>
住所シール	<p>確実に書類等を受け取れる郵便番号・住所・氏名を記入すること。</p>
受験票返送用封筒	<p>本学科所定の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、410円分の切手を貼付すること。</p>
返送用封筒（第1次選抜結果通知用）	<p>第1次選抜結果の送付に使用するため、本学科所定の封筒（切手不要）に、確実に受け取れる郵便番号・住所・氏名を明記すること。</p>

その他	①外国人志願者は在留カード又は旅券（入国査証（visa）の確認できる部分）の写しを提出すること。 ②現姓と証明書記載の姓が異なる場合は、戸籍謄本（または抄本）の原本 又はマイナンバーカードの旧姓併記がわかる写しを提出すること。
-----	--

（４）出願に際しての注意事項

- ①漏れなく全ての出願書類等を出願期間内に必着するように提出すること。出願書類等のうち、1つでも不足がある場合は受理しない。
- ②出願期間を過ぎた場合には受理しない。よって、郵便事情・出願期間を十分考慮して提出すること。
- ③出願書類等の1つにでも、記載漏れ、虚偽記載、本学が指定した要件で作成されていない等の不備がある場合は受理しない。
- ④提出前に出願書類等を訂正する場合は、訂正印により訂正し、正しい内容を記載すること。なお、一旦受理した出願書類等は、内容の追加・修正等の変更は一切認めない。
- ⑤一旦受理した出願書類等はいかなる理由があっても返還しない。
- ⑥出願書類等に虚偽記載した者は、合格を取り消す。また、入学後でも入学許可を取り消す。
- ⑦出願要件を満たす見込みで受験した合格者が、令和9年3月31日までに出願要件を満たすことができないと確定した場合は、合格を取り消す。

**7** 障がい等のある入学志願者との事前相談（受験上及び修学上の配慮を必要とする者）

本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願開始の3週間前までに、下記の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添え、以下の申請先に提出すること。申請書等の内容を検討の上、配慮について通知する。

入学者選抜において事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。

なお、必要な場合は、本学部において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行うこともある。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともある。

**【申請書の内容】**

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| ①障がいの種類・程度     | ②受験上の配慮を希望する事項  |
| ③修学上の配慮を希望する事項 | ④出身学校等でとられていた配慮 |
| ⑤日常生活の状況       |                 |

※ 志願者の住所・氏名・電話番号・メールアドレスを明記の上、次の申請先へ送付すること。

○申請先：〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（TEL 095-819-7010）

## 8 入学試験受験票の発送

入学試験受験票は令和8年8月6日（木）に発送する。

## 9 入学者選抜方法及び試験日時・試験場

### (1) 第1次選抜

生命科学系科目及び英語の得点を総合して、高得点順に合格者を決定する。上位20名程度を合格者とする。

なお、英語については、志願者から提出された外国語検定試験の結果を基に得点を決定する。

(配点)

生命科学系科目	英 語
600	50

(日程)

試験 期 日	試験科目	時 間	試 験 場
令和8年8月21日（金）	生命科学系科目	10:00～11:30	長崎大学医学部医学科 坂本キャンパス1

### (2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、小論文、面接及び書類審査（推薦書含む）を行う。

最終合格者は、第1次選抜及び第2次選抜の結果を総合して、高得点順に決定する。

(配点)

小論文	個人面接	グループ面接	書類審査
200	200	200	200

(日程)

試験 期 日	試験科目	時 間	試験場
令和8年10月30日（金）	小論文 面 接	10:00～11:30 13:00～	長崎大学医学部医学科 坂本キャンパス1

## 10 試験場までの公共交通機関

長崎大学医学部医学科 坂本キャンパス1（長崎市坂本1丁目12番4号）

JR長崎駅から ○路面電車利用

「長崎駅前」から「赤迫」行きで「原爆資料館」下車、徒歩約10分

○バス利用（長崎バス）

「長崎駅前」から「下大橋（医学部経由）」行きで「医学部前」下車

長崎空港から ○バス利用（県営バス）

（大村市）から 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面（昭和町・浦上経由）」行きで

「平和公園」下車（約50分）、徒歩約10分

※試験場への自動車の乗り入れは禁止します。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに試験場へ到着できるよう十分に余裕をもってお越しください。

## 11 受験に際しての注意事項

- (1) 第1次及び第2次選抜試験を受験する際は、必ず受験票（書き込み不可）を持参すること。  
なお、受験票を紛失した場合は、事前に入学試験実施部（下記（17）連絡先）に申し出ること。
- (2) 試験当日は、試験開始 30 分前までに試験室に入室のうえ、指定した席に着くこと。  
なお、試験当日は試験開始の1時間前から試験室へ入室可能である。ただし、面接については、試験当日の 12 時 40 分までに小論文の試験室に集合し、指定した席に着くこと。なお、前述の集合時間に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。
- (3) 試験開始後 20 分以内の遅刻者（入室者）は受験を認めるが、試験時間の延長はない。  
20 分を超えた遅刻者には受験を認めない。ただし、面接については、（2）に記載のとおり。
- (4) 試験中は、本学の入学試験受験票を机に置くこと。
- (5) 机の上には、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル（シャープペンシルの芯は可（ケースは不可））、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、直線定規（分度器機能付及び三角定規は不可、線引用のもののみ可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）、目薬以外の所持品を置いてはいけない。
- (6) 筆記試験においては、「始め」の合図があった後、解答用紙に氏名及び受験番号を記入し、解答を始めること。
- (7) 試験室においては、監督者の指示に従うこと。指示に従わない場合、不正行為となることがある。また、試験時間中に用がある時は手を挙げること。
- (8) 試験中の退室はできない。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めるが、試験時間の延長は行わない。
- (9) 解答用紙を持ち帰ってはならない。
- (10) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類、時計等のアラームは設定を解除しておくこと。
- (11) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は電源を切り、かばん等に入れ、身に付けないこと。身につけていたり、手に持っている場合、不正行為となることがある。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となる。
- (12) 不正行為を行った受験者については、それ以降の受験はできない。また、受験した試験の全ての成績は無効とする。なお、極めて悪質な不正行為を行った場合は、警察に被害届を提出する場合がある。
- (13) 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合があるので、使用できない。

- (14) 試験に関する注意事項及び試験会場案内は、第1次及び第2次選抜試験とも、試験前日の13時から17時まで、本学医学部医学科（〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号）の本館正面玄関ホールに掲示するので、掲示を必ず確認のうえ下見を行うこと。ただし、試験室への入室はできない。
- (15) 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れは禁止する。公共の交通機関を利用すること。
- (16) 追試験及び再試験は実施しないので、受験に際しては交通事情等に充分留意し、余裕をもって試験に臨むこと。
- (17) 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行わない。
- (18) 緊急連絡事項が生じた場合は、下記の入学試験実施部まで連絡すること。  
入学試験実施部（長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課） TEL 095-819-7010

## 12 不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となる。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなる。また、受験した試験の全ての（教科・科目）の成績を無効とする。

- ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願時に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類を使用すること。
- ※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとみなす。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要である。）
- ケ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

(2) 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがある。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様とする。

- ア 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(3) 本学が入学者選抜において取り扱う受験票その他の書類について、記載内容の改ざん、書き換え又は不正使用が認められた場合は、不正行為として取り扱い、当該受験者の受験資格の取消し又は合格の取消し等の措置を講じることがあります。

また、当該行為が法令に抵触するおそれがあると本学が判断した場合には、威力業務妨害として関係機関へ相談することがあります。

### 13 合格者発表

合格者に対しては、下記の期日に合格通知書を発送する。(不合格者への通知はしない。)併せて、同日の10時頃に本学医学部医学科ホームページで合格者番号を掲示する。  
なお、電話による合否の照会には一切応じない。

(1) 第1次選抜

令和8年9月24日(木)

(2) 第2次選抜(最終合格者)

令和8年11月25日(水)

### 14 入学手続等

最終合格者は、下記のとおり入学手続を行うこと。詳細については、最終合格者に別途通知する。

(1) 入学手続期間

令和8年12月3日(木)～12月9日(水)17時(必着)

①持参する場合、9時から17時まで受付ける(土日祝日を除く)。

②郵送する場合、必ず簡易書留速達とし、出願期間内に必着するように郵送すること。

(2) 納付金

- ①入学料 282,000 円  
②授業料(半期分) 267,900 円(年額 535,800 円)

- (注) 1. 既納の入学料は返還しない。  
2. 入学料及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。  
3. 入学料及び授業料は改定される可能性がある。編入学後に授業料が改定された場合、当該改定授業料となる。

(3) 大学卒業・大学院修了証明書・学位授与証明書

③出願要件(1)～(7)の卒業・修了見込み、学位授与等を見込みで出願した合格者は、令和9年3月31日までに卒業証明書、修了証明書又は学位授与証明書を提出すること。

**15** 追加合格

入学辞退等により、入学者が入学定員(募集人員)に満たない場合は、追加合格による欠員の補充を行うことがあるので、不合格であっても、速やかに連絡が取れるように、また、入学の意思について回答できるようにしておくこと。

**16** 個人情報の取扱

- (1) 出願書類により取得された個人情報は、入学者選抜業務のために利用する。  
また、合格者の個人情報は入学手続案内業務のため、入学者の個人情報は、学籍登録業務のために利用する。
- (2) 出願書類により取得された高等学校等の成績及び入学試験の成績は、入学料免除等及び授業料免除等の選考資料、奨学生への推薦資料に利用する。
- (3) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律第9条に規定されている場合を除き、前項、前々項の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはない。

**17** 編入学年次、編入学時期、修業年限及び修学条件等

- (1) 編入学の学年は第2年次とし、編入学の時期は令和9年4月1日とする。  
(2) 編入学した者の修業年限は5年とする。ただし、最長在学期間は10年とする。  
(3) 教養教育科目の最低修得単位は、修得したものと認定する。  
(4) 専門教育科目の履修科目・方法は、入学後のオリエンテーションで個別に指示する。

**18** 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っている。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合があるので、留意すること。

なお、詳細については、生命医科学域・研究所事務部学務課まで問い合わせること。

## 19 入試情報の提供

### 個人成績

令和9年度学士編入学試験の個人成績(第1次選抜及び第2次選抜)を受験者本人からの郵便での請求により提供する。

- (1) 請求期間：令和8年12月14日(月)～令和8年12月18日(金)【郵送必着】
- (2) 請求者：受験者本人に限る。
- (3) 請求内容：ア. 選抜区分毎の各科目の得点 イ. 選抜区分毎の順位
- (4) 請求方法：

次の書類を請求先に郵送すること。

- ①必要事項を記入した「個人成績請求書」(巻末の郵送専用様式)
- ②本学科受験票(それ以外の書類による本人確認書類については、個別に対応するので事前に確認すること。)
- ③返信用封筒：長形3号封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手460円(封筒に「簡易書留郵便」と記載すること)を貼ったもの。

請求先：「6出願手続(2)提出先」(2ページ)

提供方法：上記書類を受理した日から30日以内に簡易書留で「個人成績表」を送付する。(受験票も併せて返送する。)

# 令和9年度医学部医学科学士編入学試験志願票

		受験番号※	
ふりがな		性別 <small>(いずれかに○)</small>	生 年 月 日
氏 名		男・女	昭和・平成 年 月 日生
出身大学等	大 学 学 部 学 科	昭和・平成・令和 年 月 卒業・卒業見込 <small>(いずれかに○)</small>	
	出願要件(2)該当者は右欄記入*	平成・令和 年 月	学士の学位を 取得・取得見込 <small>(いずれかに○)</small>
出身大学院 *	大学大学院 研究科 専攻	昭和・平成・令和 年 月 修了・修了見込 <small>(いずれかに○)</small>	
現住所 (合格通知送付先)	〒 □□□-□□□□	☎ ( ) - ( ) <small>(確実に直ちに連絡がとれる番号を記入すること。)</small>	
		E-mail	
緊急連絡先	〒 □□□-□□□□	自宅 ☎ ( ) - ( )	
	氏 名	勤務先 ☎ ( ) - ( )	
	住 所		

## 記入上の注意

1. ボールペン（黒）による自筆とし、楷書で丁寧に記入すること。
2. ※印欄は記入しないこと。
3. \*印欄は該当者のみ記入すること。
4. 本学に志願票を提出後、現住所を変更した者は、3の問合せ・提出先にあるメールアドレスに連絡すること。
5. 履歴事項は裏面に記入すること。記入欄が不足する場合、最終行に「別紙に続く」と記入し、本様式に倣い、A4判で別紙を作成の上、添付して提出すること。
6. 履歴書には、学歴・職歴・賞罰のすべての履歴を空白期間がないよう、退学・退職・予備校・自宅学習などを含めて記入すること。
7. 職歴・賞罰は必ず「なし」「あり」のいずれかにチェックを付けること。

履 歴 書				
区 分	年 月	事 項		
学 歴 (高等学校等から記入のこと)(注)	年 月 ~ 年 月			
	年 月 ~ 年 月			
	年 月 ~ 年 月			
	年 月 ~ 年 月			
	年 月 ~ 年 月	大学	学部	卒業・卒業見込 (いずれかに○)
	年 月 ~ 年 月			
	年 月 ~ 年 月			
	年 月 ~ 年 月			
	年 月 ~ 年 月			
	年 月 ~ 年 月			
	年 月 ~ 年 月			
	年 月 ~ 年 月	現在に至る		
	職 歴	<u>右記のいずれかにチェック</u>	<input type="checkbox"/> な し <input type="checkbox"/> あ り (以下に詳細を記載)	
年 月 ~ 年 月				
年 月 ~ 年 月				
年 月 ~ 年 月				
年 月 ~ 年 月				
年 月 ~ 年 月				
年 月 ~ 年 月				
年 月 ~ 年 月				
年 月 ~ 年 月		現在に至る		
賞 罰	<u>右記のいずれかにチェック</u>	<input type="checkbox"/> な し <input type="checkbox"/> あ り (以下に詳細を記載)		
	年 月			
	年 月			
	年 月			
長 崎 大 学 長 殿				
上記の記載内容に相違ありません。なお、記載漏れ、虚偽記載が判明した場合、入学許可が取り消されても、異存ありません。				
令和 年 月 日				
志願者本人による署名				
_____				

(注) 外国人留学生又は外国の学校を卒業した者は、小学校入学から記入すること。

# 令和9年度長崎大学医学部医学科学士編入学試験写真票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	

(注) ※印欄は記入しないこと。

**写真貼付**  
出願前3ヶ月以内に撮影したもの  
(タテ4cm×ヨコ3cm)  
写真の裏に氏名を記入し、貼付すること。

----- (切り離さないこと。) -----

# 令和9年度長崎大学医学部医学科学士編入学試験受験票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	

(注) ※印欄は記入しないこと。

**写真貼付**  
出願前3ヶ月以内に撮影したもの  
(タテ4cm×ヨコ3cm)  
写真の裏に氏名を記入し、貼付すること。

----- (切り離さないこと。) -----

#### 受験に際しての注意事項

(1) 試験当日は、試験開始30分前までに試験室に入室のうえ、指定した席に着くこと。なお、試験当日は試験開始の1時間前から試験室へ入室可能である。

ただし、面接については、試験当日の12時40分までに小論文の試験室に集合し、指定した席に着くこと。

なお、前述の集合時間に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。

(2) 試験開始後20分以内の遅刻者（入室者）は受験を認めるが、試験時間の延長はない。20分を超えた遅刻者には受験を認めない。ただし、面接については、(1)に記載のとおり。

(3) 試験に関する注意事項及び試験会場案内は、第1次及び第2次選抜試験とも、試験前日の13時から17時まで、本学医学部医学科（〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号）の本館正面玄関ホールに掲示するので、掲示を必ず確認のうえ下見を行うこと。ただし、試験室への入室はできない。

(4) 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れは禁止する。公共の交通機関を利用すること。

(5) 追試験及び再試験は実施しないので、受験に際しては交通事情等に充分留意し、余裕をもって試験に臨むこと。

(6) 緊急連絡事項が生じた場合は、下記の入学試験実施部まで連絡すること。

入学試験実施部（長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課）TEL 095-819-7010

# 検 定 料 納 付 証 明 書 貼 付 票

【編入学試験】

住 所		
氏 名		年度
志望学部	医 学 部 医 学 科	長崎大学 検定料

## 検定料納付証明書貼付欄

支払別に異なる貼付書類をこの枠内の文字の上から貼り付けること。

- ①コンビニエンスストア支払 「収納証明書」
- ②ペイジー（金融機関ATM決済）支払 「ご利用明細票」
- ③ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング 「照会結果」
- ④クレジットカード支払 「照会結果」

(注意) 本用紙は1枚表面のみ使用し提出すること。厳封必須。

# 推薦書

長崎大学長 殿

作成日	令和 年 月 日					
推薦者	署名・捺印	印				
	所属(会社名等) 職位	※職位の表記が「課長」等によらない場合、課長相当職以上であることを必ず記載すること。 例：シニアディレクター (課長相当職以上)				
	連絡先 (必須)	個人	—	—	勤務先	—

以下の者を、貴大学医学部医学科学士編入学試験学生募集要項に基づき、推薦いたします。

志願者 (被推薦者) の氏名	
推薦理由	
※枠内におさめること。Word等で作成した文書を貼り付けることも可能。	







## 個人成績請求書

フリガナ 氏名		請求日	令和 年 月 日
郵送先	〒 —  (TEL) — —		
試験区分	令和9年度学士編入学試験		
受験学部	医学部医学科		
受験番号			
成績請求事項	1. 選抜区分毎の各科目の得点 2. 選抜区分毎の順位		

- (備考) 1. 太線の枠内を記入すること。  
 2. 「受験番号」は、受験票の受験番号を記入すること。  
 3. 「成績請求事項」欄は、該当するものに○を付けること。  
 4. 請求は、令和8年12月14日(月)～令和8年12月18日(金)までに必着するように行うこと。  
 5. 受験票を必ず同封すること。

受理日	令和 年 月 日	
担当者	整理番号	

# 住所シール

(令和9年度 医学部医学科学士編入学試験)

入学等に関する書類等を受ける郵便番号、氏名、住所等を正確に記入すること。  
アパート・団地等の場合は名称等を正確に記入すること。

第2次選抜

選抜結果発送用

〒 -
-----
-----
様方
様
* 受験番号

【入学手続案内等発送用】

〒 -
-----
-----
様方
様
* 受験番号

【後援会案内等発送用】

〒 -
-----
-----
様方
様 (保護者氏名)
* 受験番号

← 左の切り取り線から切り離して提出してください。